

研究課題名	口腔粘膜の湿潤度と口腔のヘルペスウイルス感染との関連についての研究
研究期間	実施許可日 ～ 2029年9月30日
研究の対象	本研究 E-1115 (E2017-1115) について、すでに文書で同意をしている研究対象者の方
研究の目的・方法	<p>研究目的：口腔内の衛生状態や湿潤度は口腔内の細菌数に影響をおよぼすことが明らかとなっています。一方で、口腔内における湿潤度とウイルス感染との関係は未だ明らかではありません。そのため、本研究では、患者さんの、うがい液と唾液と口腔内の擦過物を用いて、ヘルペスウイルスが実際に検出されるのか、またウイルスの量がどの程度なのかを検討します。また、口腔内の衛生状態や湿潤度を調べて、ヘルペスウイルスとの関係や、口腔内の細菌とヘルペスウイルスとの関係についても検討します。</p> <p>研究の方法：採取した検体を用いて、ヘルペスウイルスが検出されるか、またウイルスの量がどの程度なのかを調べます。なお、診断名（現病歴・既往歴）、年齢、性、について問診し、口腔乾燥状態に関するアンケートを実施した後に、調査票に記録させて頂き、解析を行います。詳細は同意取得時にお渡しした説明文書にてご確認ください。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報（年齢、性別、身長、体重、飲酒歴、喫煙歴、口腔内診査、質問紙）</p> <p>試料（洗口吐出液、唾液、口腔内粘膜）</p> <p>試料・情報の管理責任者： 医系科学研究科 公衆口腔保健学研究室 准教授 氏名 重石 英生</p>
利用または提供を開始する予定日	2018年3月1日（実施許可日以降）
個人情報の保護	<p>得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。</p> <p>個人と連結させるための対応表は、研究責任者監督のもと厳重に管理します。</p>
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	<p>本学の研究責任者</p> <p>医系科学研究科 公衆口腔保健学研究室 准教授 氏名 重石 英生</p>
その他	<p>※本研究について、既に同意いただいた研究対象者の皆様へ同意いただいた後、計画が一部変更されました。研究内容の大きな変更ではございませんが、変更した内容について情報を公開します。</p> <p>【変更内容】研究者の変更</p> <p>今後も研究に変更が生じた場合現在ご覧いただいている HP にて変更した情報を公開しますのでご確認ください。</p>
研究への利用を辞退	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしく

<p>する場合の連絡先・ お問合せ先</p>	<p>はその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3 広島大学医系科学研究科 公衆口腔保健学研究室 准教授 氏名 重石 英生 TEL : 082-257-5945</p>
----------------------------	---